

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	あったか我が家
住 所	福山市御門町1丁目6-23
電話番号	080-9793-4311

事業所番号	3411503026
	佐藤 彩
対象年度	令和5年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動機に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		10
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		0
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		0
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		6 点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		3
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		3
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		3
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		3 点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点
多様な働き方	0点 5点
支援力向上	0点 15点
地域連携活動	0点
経営改善計画	-50点
利用者の知識・能力向上	0点

合計

140

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間

14,826

時間

雇用契約を締結していた延べ利用者数

3,365

人

利用者の1日の平均労働時間数

4.4

時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額

14,243,101

円

利用者に支払った賃金総額

11,635,045

円

収支

2,608,056

円

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額

27,417,419

円

利用者に支払った賃金総額

20,363,617

円

収支

7,053,802

円

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額

16,666,878

円

利用者に支払った賃金総額

14,749,220

円

収支

1,917,658

円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和5年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和5年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒

※研修名 支援力の向上研修

研修講師 菊池 十三

実施日・受講者数 6月 25日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐

※研修、学会等名

実施日 月 日

※学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☐

※先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※他の事業所名

実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒

※商談会等名

主催者名 岡山天満屋

日時 5月 17日

内容 生産活動商品の販売会に参加

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☒◎当該人事評価制度を周知している ☒

人事評価制度の制定日 2年 11月 1日

人事評価制度の対象職員数 6名

うち昇給・昇格を行った者 1名

当該人事評価制度の周知方法 書面と面談にて周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☐◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐

※配置期間 月 日～月 日

就業時間

職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐

※評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐

※認証を受けた日 月 日

規格等の内容

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☒

※受理日 年 月 日

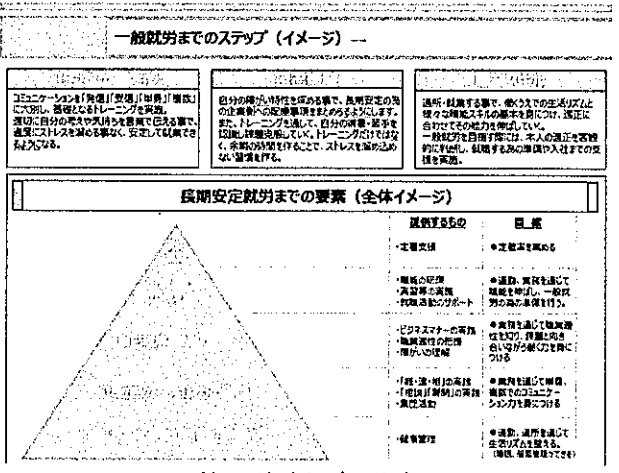
各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	あったか我が家
住 所	福山市御門町1丁目6-23
電話番号	080-9793-4311

事業所番号	4311503026
管理者名	佐藤 彩
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> ・就労準備性ピラミッドに沿った「仕事」への取組み姿勢についての講義 ・ビジネスマナー等講義 ・就労に対する意識向上	<活動の様子>  一般就労までのステップ (イメージ) 長期安定就労までの要素 (全体イメージ) * 使用資料 (一部)
<目的> ・一般就労への意欲向上 ・一般就労の具体的なイメージ	
<成果> ・施設内においても仕事に対する意識位が向上し、効率化した。 ・勉強会以降利用者から一般企業へ就職するためにステップアップしたいと個別相談あり。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

日々成長していく利用者もいればそうではない方もいる中で少なからず身になり自身にとって有益な情報提供をしていかなければならないという多いでトライはするものの、A型施設から一般へのステップアップの意欲がない利用者はどうステップアップして行ってもらうか、必要性を感じてもらうことが難しいと実感している。その中でも勉強会等を重ねてステップアップに意欲を示してくれる一部利用者があることにはやりがいを感じ、そう感じてくれる利用者が一人でも育つことを願いながら継続していく必要があると考える。	
連携先企業 (担当者)	佐藤 彩

利用者からの意見・評価

・就職に向けてのステップが具体的にわかった。 ・何のための就労訓練か理解できた。 ・自分には難しいと考えていたものの、一般就労が身近になった。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	あったか我が家
住 所	福山市御門町1丁目6-23
電話番号	080-9793-4311

事業所番号	4311503026
管理者名	佐藤 彩
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所： 実施日程：月曜日～金曜日 実施した生産活動・施設外就労の概要： ・飲食店を運営している会社での施設外就労 ・店舗内での加工食品の製造補助業務 ・調理補助業務 ・清掃等、バックヤード業務	<活動の様子> 駅から近いため、主に電車・バス通勤の利用者の方がメインで就労している。 おにぎり等の製造・店舗清掃・販売接客業務の補助等を行っている。 施設外就労業務の方が一般に近い働き方をしているため、社会的コミュニケーション能力や、人とかかわる力が強くなっている様子がうかがえる。
<目的> 地域連携活動のねらいやメリット： ・地域企業と連携する事で、障がい者の雇用創出 対象者にとってのメリット： ・事業所とは違った環境で就業する事で、一般就労に向けた実践的な職業訓練になっている。	
<成果> 実施した結果： ・ ・ 得られた成果： ・ 課題点： ・設備的な面で、障がい特性に合わせてもらう事が必要	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価： ・事業所内では、自主的に動いている利用者さんに施設外を提案。事業所内で重要視していた「報連相」の実践と位置づけて実施した。場所や環境が変わると、事業所内と同様の事ができなくなってしまっていた事が新しい発見になっていた。また、徐々に慣れてきた利用者さんは、行う仕事範囲も広がり自信にもなっていたように感じる。 今後の連携強化に向けた課題： ・仕事の種類を増やし、どのような障害であっても受け入れられる環境を作っていきたい。
--

連携先企業名	有限会社たんと	担当者名	松村
--------	---------	------	----